

第2号議案

特定生産緑地の指定について

犬山市都市計画課

第2号議案「特定生産緑地の指定について」

1. 特定生産緑地制度の概要

平成28年に国が作成した「都市農業振興基本計画」において、都市農地の位置付けは、「宅地化すべきもの」から「都市にあるべきもの」へと大きく転換されました。これを受け、平成29年に生産緑地法の一部が改正され、農地を計画的に保全するための制度の一つとして、特定生産緑地制度が創設されました。

2. 特定生産緑地制度とは

平成4年12月の決定から30年の経過が近く到来する生産緑地について、市町村長が所有者の意向を基に農地等利害関係人の同意を得て、特定生産緑地として指定することにより、買取り申出が可能となる期日を10年間延長する制度です。以降、10年毎に更新が可能となります。これにより、決定から30年経過後も引き続き生産緑地が保全され、良好な都市環境の形成が図られることが期待されます。

特定生産緑地に 指定した場合	<ul style="list-style-type: none"> ○耕作義務あり ○買取り申出原則不可 ○税制優遇あり 固定資産税等は農地評価・農地課税 相続税の納税猶予制度が適用
特定生産緑地に 指定しない場合	<ul style="list-style-type: none"> ○耕作義務あり ○買取申出いつでも可能 ○税制優遇縮小 固定資産税等は段階的に宅地並み課税まで引き上げ 相続税の納税猶予制度は現世代（終身営農）まで

3. 特定生産緑地の指定申請の受付について

令和元年7～8月 特定生産緑地制度に関する説明会
 令和元年12月 生産緑地の申出基準日到来のお知らせ等の送付
 令和2年1月～ 指定申請等の受付開始

受付回	受付期間	指定公示日	申出基準日
第1回	令和2年1月～6月	令和2年12月28日 令和3年1月26日	令和4年12月4日
第2回	令和3年4月～6月	令和3年12月中	
第3回	令和4年3月～5月	令和4年11月中	

4. 第2回（令和3年4月～6月まで）の申請件数

令和4年12月に申出基準日が到来する生産緑地の所有者 203名（R3.9月末時点）

	第2回申請者数	第1回申請者数 (生産緑地の制限解除済を除く)	計
特定生産緑地指定 (全部)	27名	100名	127名
特定生産緑地指定 (一部)	1名	4名	5名
特定生産緑地に 指定しない	7名	9名	16名
計	35名	113名	148名

5. 令和3年度特定生産緑地の指定案

令和4年12月に申出基準日が到来する生産緑地 約17.1ha（R3.9月末時点）

	面積	備考
令和2年12月28日公示	約 9.2ha	第1回申請分の指定
令和3年1月26日公示	約 0.1ha	第1回申請分の指定
〃	△約 0.05ha	行為の制限解除による解除
令和3年6月30日公示	△約 0.05ha	行為の制限解除による解除
令和3年度特定生産緑地指定 (R3.12月公示予定)	約 2.1ha	第2回申請分の指定
計	約 11.3ha	

6. 令和3年度特定生産緑地の指定までのスケジュール

- 令和3年4月～6月 申請書等の受付
- 4月～7月 指定申請箇所の現地確認及び適合審査
- 8月 農地等利害関係人（税務署）の同意取得
- 10月 犬山市都市計画審議会での意見聴収
- 12月 特定生産緑地の指定の公示、特定生産緑地指定通知書の送付

※第1回、第2回で申請書の提出がない方には、令和4年2月頃に再度申請書等を送付する予定。